

『就業実習』オリエンテーション 開催されました



5月9日(水)5限、FITホール3階にて、「就業実習」オリエンテーションが開催されました。16日に行われた予備日を含め、2年生145名、3年生159名の計304名が参加しました。

「就業実習」は2・3年生対象の選択科目で、『実践する力』（学んだ知識を応用し、実際の仕事の中で活用していく力）を育成します。

夏季休暇期間のインターンシップと、事前・事後指導を通じて、①企業や社会の現実の姿を理解する、②就業意識を醸成する、③自らの課題を把握し今後のキャリアを考えることで、大学生活における具体的な目標を確かなものにしていきます。

ここでのインターンシップは、期間や内容により3種類あり、自らが身につけようとする力や意識によって選択することができます。

1 課題解決型

期間：4週間

企業が実際に抱える課題に取り組み、課題を解決するためのプロセスを実践することで実社会でも応用可能な汎用的能力を養う。2名程度でチームを組み活動することにより、自分の専門性を活かしながら他者とチームで働く力を養うことができる。

2 キャリアスコーププロジェクト型

期間：約3ヶ月（ただし活動日はチームによって異なります。）

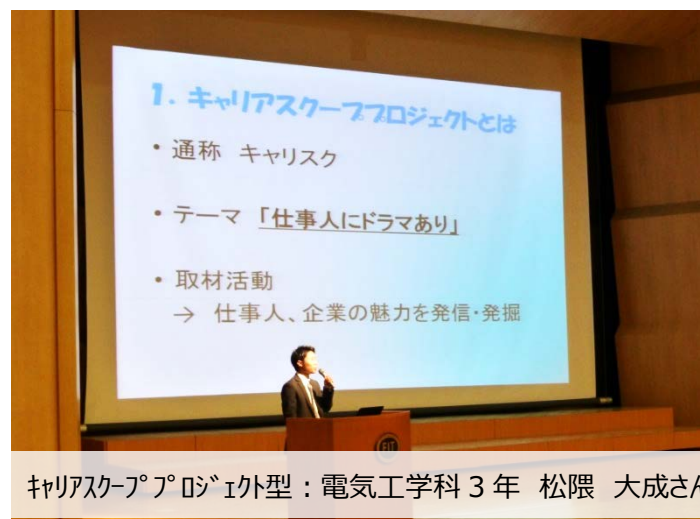
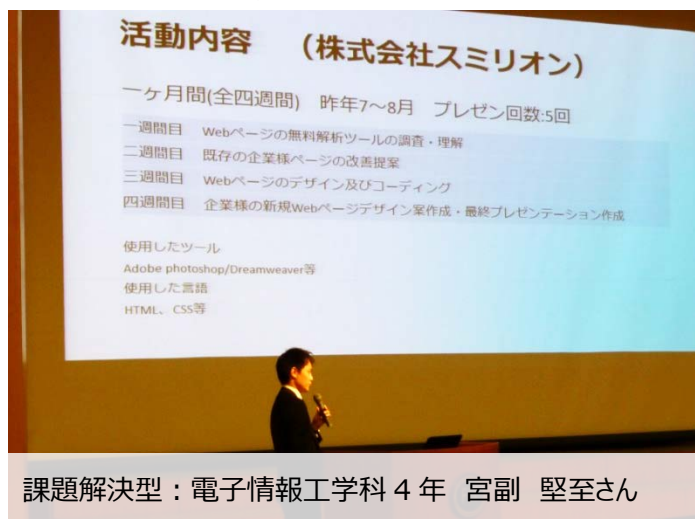
地域の中小企業やベンチャー企業・NPOなどで活躍する方々への取材を通じて、学生自らが仕事や組織・生き方の魅力を発掘し、専用WEBサイト『CREREA』で情報発信する。大学・性別・学年の異なる5～6名のチームに所属して活動を行う。

3 仕事理解型

期間：3～20日

自らが希望する業界を選び、インターンシップを行う。（マッチングにより第2・第3希望になる可能性あり）実習先に応じて、自らの専門分野の知識や技術が実社会でどのように生かされているかを知る。また、企業や業界について総合的に理解する。

前年度体験者が、自身の経験や学びを発表しました。先輩からの話に、参加者は真剣に耳を傾けていました。



学生の申込み後、就業先の選考、事前指導等を経て、夏休みの期間にそれぞれの就業実習先でインターンシップを行います。その後、事後指導を経て、報告会を行います。学生の皆さんの一回り成長した姿を期待しています。

(FD 推進室)